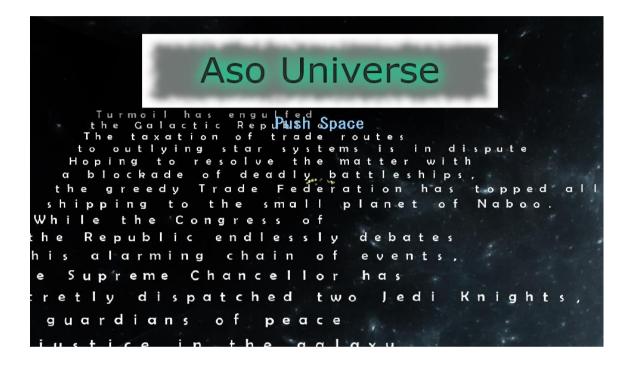
テキストロール

パーティクルエフェクトの作成を得て、 クォータニオンによる回転にかなり慣れてきたのではないでしょうか。 また、ビルボード・自作Meshなども制御できるようになったと思います。

そこで腕試しです。



テキストロールを作ってみましょう。

【作り方】

① Imageフォルダの中にある「Alphabet. png」を分割して読み込む

アルファベットの大文字・小文字・スペース・ドット・カンマのみ LoadDivGraphで I 元配列に格納した際の添え字マップは、 以下のとおり。

	画像マップ	Ascii⊐— ⊬
大文字	0~25	65~90
小文字	26~51	97~I22
スペース	52	32
ドット	53	46
カンマ	54	44

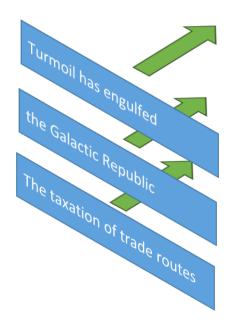
② 事前データの作成

事前に定義された画面に表示したい文字データを | 文字ずつ画像マップの添え字に変換しておく

文字データは、行ごとの塊として、構造体に保存しておく。 構造体には、表示する座標も含めておく。 初期座標は、行ごとにY値をずらしておくと後の処理が簡易的になる。

添え字、行ごとのデータは、それぞれvectorなどの動的配列に格納しておく。

- ③ クォータニオンで角度を生成し、 文字がZの正方向少し上に移動するよう、ベクトルを求める
- ⊕ 文字データをベクトルに移動させる



あメラとの距離に応じて、徐々にフェードをかけて 非表示にする

【描画方法】

文字データの画像ハンドルIDを取得して。。。。

【イージーモード】

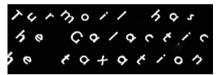
DrawBillboard3Dで表示する。

簡単だが、文字のX軸回転ができない。(できたら教えてください)





カメラに対してまっすぐ向く。

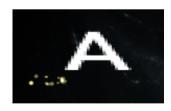


Z軸回転はできる。

【ハードモード】 課題の評価点にプラスアルファ!

ビルボードは使用せずに、自作でペラペラMeshを作成して、 そのMeshに画像をUVマッピングする。





自作Meshなので、 X軸回転ができる。



横から見た図。